



I 第40週の発生動向 (2019/9/30~10/6)

1. 手足口病については、上十三保健所管内で**警報**が発令されました。
2. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内で**注意報**が発令されました。
3. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
4. 伝染性紅斑については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
5. 流行性角結膜炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
6. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、A型2人でした。

II 第40週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ									2	0.22			2	0.03	-1
小児科	RSウイルス感染症	8	1.00	10	1.11	8	0.80	7	1.40	2	0.33			35	0.83	7
	咽頭結膜熱	1	0.13	4	0.44									5	0.12	3
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	5	0.63	8	0.89	10	1.00	2	0.40	8	1.33	2	0.50	35	0.83	14
	感染性胃腸炎	14	1.75	5	0.56	34	3.40	22	4.40	6	1.00	7	1.75	88	2.10	23
	水痘	4	0.50			13	1.30			1	0.17			18	0.43	6
	手足口病	6	0.75	18	2.00	5	0.50	7	1.40	34	5.67	1	0.25	71	1.69	22
	伝染性紅斑	7	0.88			6	0.60			1	0.17			14	0.33	4
	突発性発しん	4	0.50	2	0.22	7	0.70			3	0.50	3	0.75	19	0.45	6
	ヘルパンギーナ	1	0.13	2	0.22	6	0.60			1	0.17			10	0.24	-1
	流行性耳下腺炎			2	0.22	1	0.10			1	0.17			4	0.10	-2
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	3	1.50			2	1.00	3	3.00					8	0.73	5
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00	1	1.00					4	4.00	6	1.00	2
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

クリプトスポリジウム症 (五類全数把握対象疾患)

クリプトスポリジウム症は、人や動物(ウシ、ブタ、イヌ、ネコ等)の消化管内で増殖したクリプトスポリジウム属原虫のオーシスト(接合子のう又はのう胞体)(図)が糞便とともに排出され、オーシストによって汚染された飲食物を経口摂取することによりかかる感染症です。

臨床症状は、水様性下痢を主症状とする胃腸炎で、半数以上の人で腹痛、嘔吐及び発熱を伴います。通常は、数日から2週間程度で自然治癒しますが、エイズなどの免疫不全状態では重症化する傾向があります。

原因となるオーシストの感染力は強く、塩素消毒に抵抗性がありますが、短時間の煮沸で容易に死滅します。感染を防ぐためには、生水・生ものの飲食を避け、手をよく洗いましょう。



図: *Cryptosporidium parvum* オーシストの微分干渉顕微鏡像

出典: 国立感染症研究所

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [クリプトスポリジウム症とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

クリプトスポリジウム症とは 🔍



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市2人、三戸地方1人（2019年計：173人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：八戸市1人、上十三2人（2019年計：19人）
- ・つつが虫病（四類全数把握対象疾患）：上十三1人（2019年計：7人）
- ・レジオネラ症（四類全数把握対象疾患）：青森市1人（2019年計：10人）
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2019年計：7人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2019年計：24人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市1人、上十三1人（2019年計：37人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

手足口病患者（鼻汁、8/9）・・・コクサッキーウイルス A6 型：弘前1人

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第37週～第40週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
37	腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳1人			クリプトスポリジウ ム症1人 百日咳2人	
38	腸管出血性大腸菌 感染症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳2人		腸管出血性大腸菌 感染症2人 百日咳1人	
39	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人 百日咳1人	
40	レジオネラ症1人 百日咳1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 梅毒1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症2人 つつが虫病1人 百日咳1人	

- ・第37週に弘前保健所管内で百日咳1人の届出がありましたので追加しました。
- ・第39週に上十三保健所管内で百日咳1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患) (2019年第37週～第40週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
37	1		1			
38	1					
39	2	1	2			
40	2		1			

- ・第39週に三戸地方保健所管内で結核2人の届出がありましたので追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第39週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	15992	4	74	2900	32	13	383	357	16	13

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウィルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	4	2	1	80	37	84	349	187	2	2

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	44	11	2	1781	16	659	256	1617	60

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	671	16	143	687	880	34	430	37	2434	360

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	3	4954	109	98	57	12997	2210	707	24	

青森県（2019年第1週～第40週までの累計）

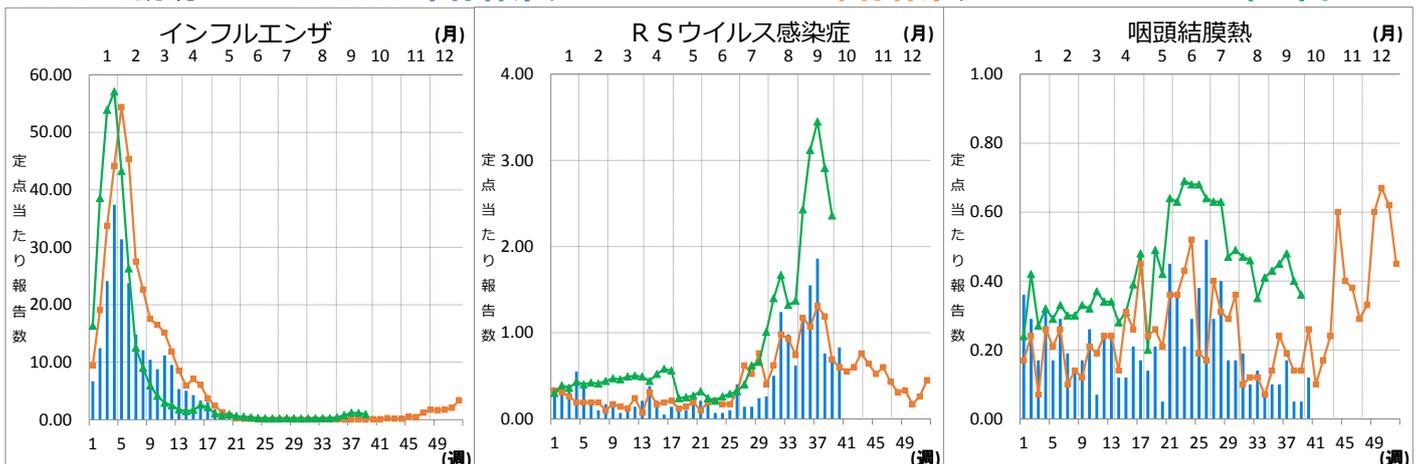
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	コクシジオイデス症	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	173	19	1	1	1	7	10	5	1	33

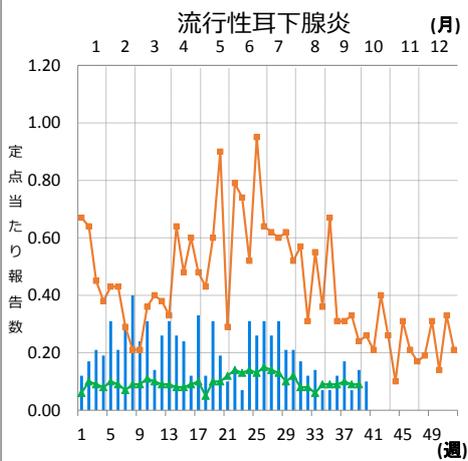
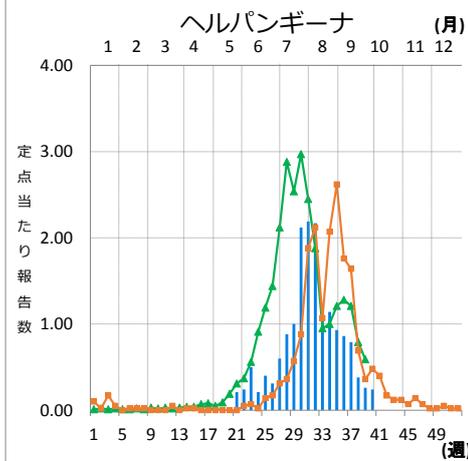
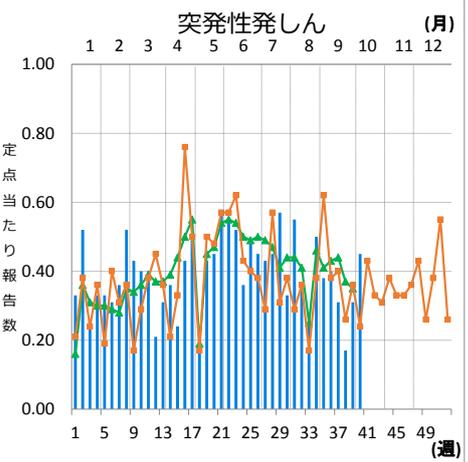
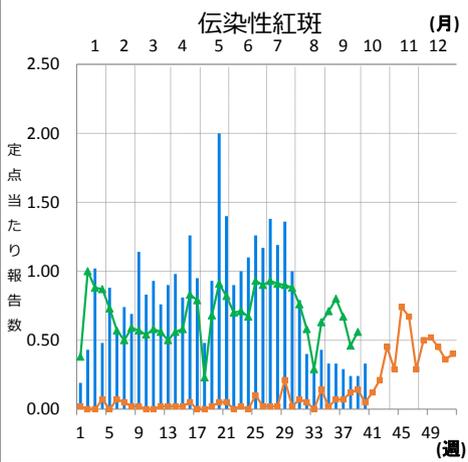
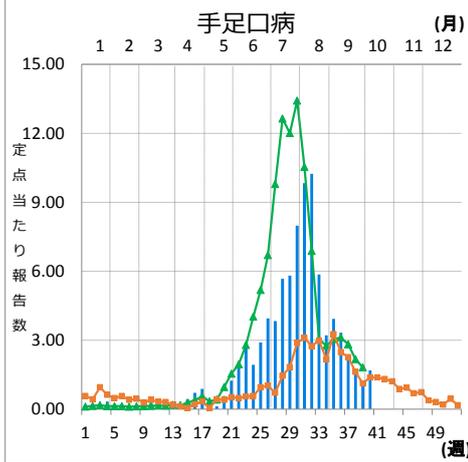
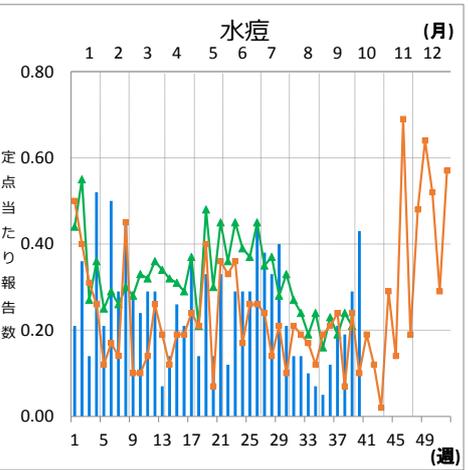
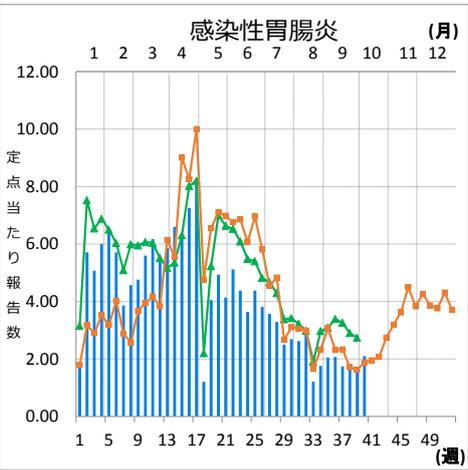
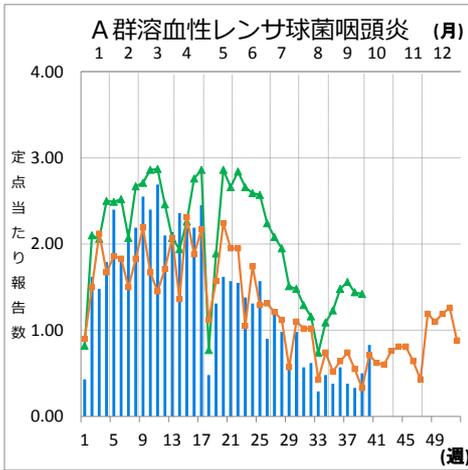
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風
累積報告数	2	2	1	7	2	2	12	1	24	2

分類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	37

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第40週、ただし全国は前週）

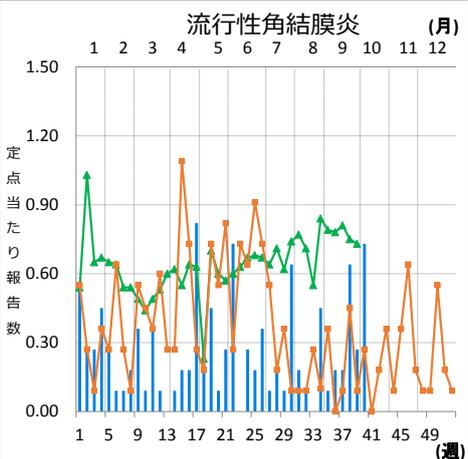
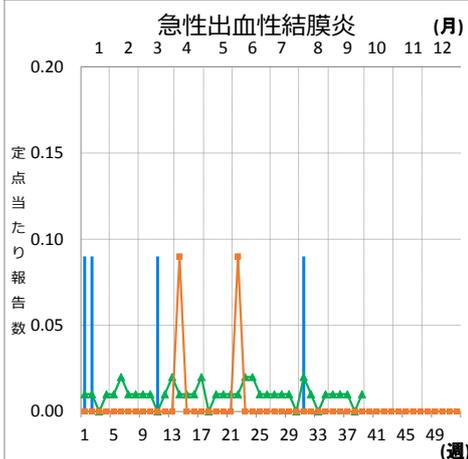
グラフの説明 ← は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国





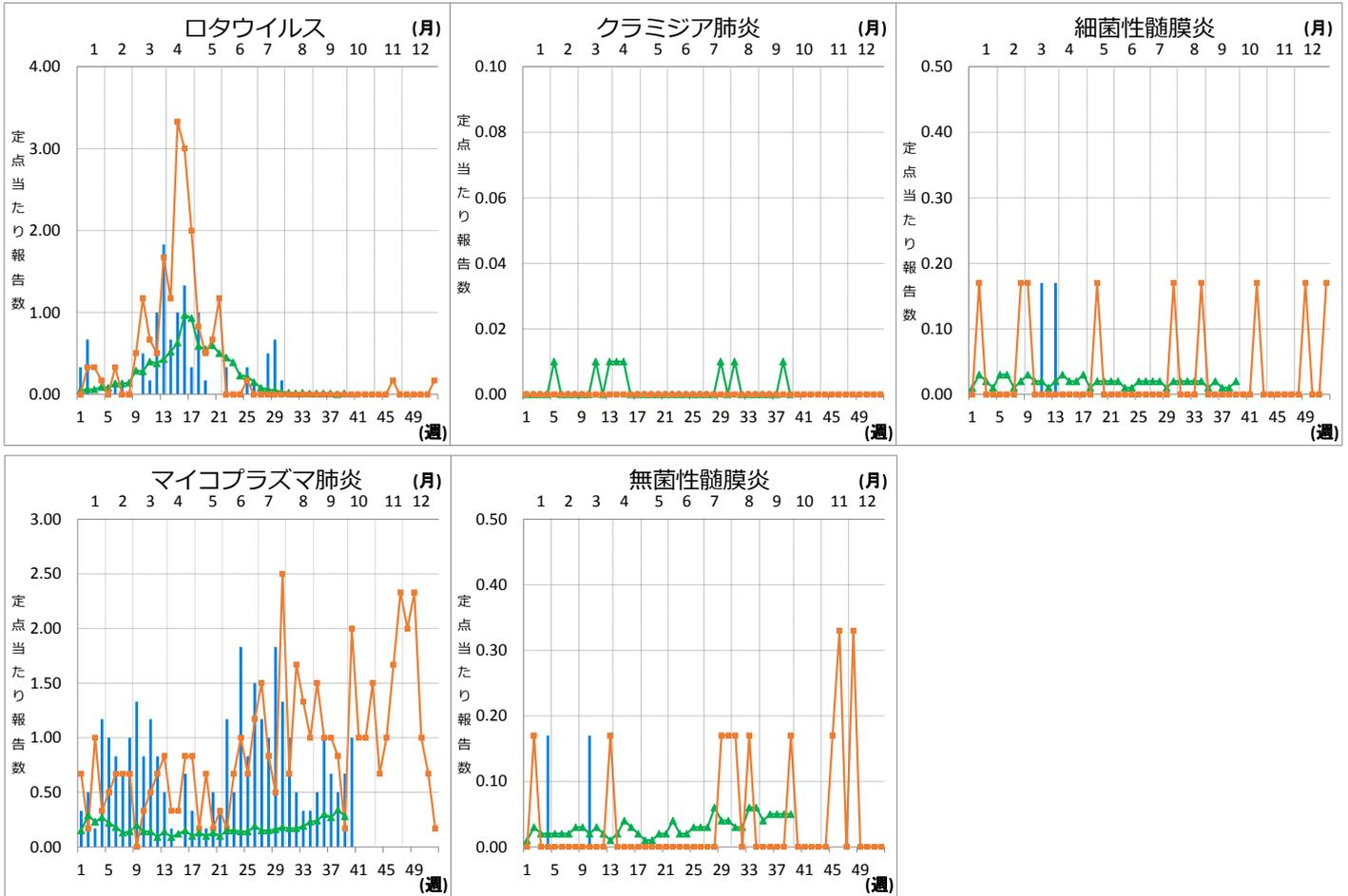
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第40週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第40週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ← **—**は2019年青森県、**■—■**は2018年青森県、**▲—▲**は2019年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月2日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第40週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27-30週	31-34週	35-39週	40週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	4
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	0	13	0	155
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	1	0	0	13
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	8	0	0	208
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	0	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	1	1	0	19
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	8	13	0	429